乳腺外科

診療内容・専門分野

乳腺外科と標榜していますが、外科的手術を行わない各種乳腺疾患の方も当科で診療しています。

乳腺疾患の診断治療は、放射線科（診断・照射治療）、形成外科（乳房再建等）、薬剤部、認定看護師、がん相談支援センター（仕事や子育て費用の心配等）など多種多様な医療スタッフが互いに情報を共有し、連携・補完し合いながら診療にあたります。治療方針を決める際には、各種ガイドラインやエビデンス（科学的根拠）に沿った標準治療をまずは提示しますが、患者さん、また御家族の意思や人生観を傾聴し、治療による益と害を説明、充分に納得頂いてから治療を開始するよう心がけています（shared decision making）。

乳腺疾患に罹患する方は、AYA（Adolescent and Young Adult）世代の若年者も多く、プライバシーにもできるだけ配慮するようにしています。（鍵をかけた診察室で女性スタッフと共に診察、またはマンモグラフィを撮影する際は必ず女性放射線技師が担当します）

ご紹介いただくにあたって

初診時の診察は原則乳腺専門外来枠で行っていますので、当院予約センターにて予約後、御紹介頂けると幸いです。悪性病変が強く疑われる場合や、症状があり早急な診察を希望される際には、予約時にその旨をお伝え頂ければ対応するように致しますので、お気軽にお声掛け下さい。